



<プレスリリース>

陶ISM2013 若手陶芸家交流展 開催のお知らせ

全国から作家、ギャラリー・ショップ・メディア関係者、そして陶芸好きの一般のお客様が集まる『場』、陶ISM。
今年で3回目となる「陶ISM2013」を益子で開催いたします。

「陶ISM」は、陶芸の新しい力達が自ら集い、繋がり、未来を切り開く「場」です。
同世代の作家の多種多様な作品に触れ、作家は自分に足りないものや、強みを見出し、
ギャラリー・ショップ・メディア関係者が、これからの陶芸を支える作家との交流を図る場。
その場に、自らの意志で集まった若き陶芸家達の「今」を感じに来てください。

開催日：2013年3月24日（日）・25日（月）の2日間

24日 12:00~17:00(交流会 19:30~) 25日 11:00~15:00

参加作家 **75** 名・協賛企業 **73** 店(社)

会場：益子町 益子陶芸倶楽部・古民家古木

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3288-6 Tel:0285-72-3866 Fax:0285-72-4178

<http://mashiko-tougei-club.jp/>

主催：陶ISM 実行委員会

イベント内容

・参加作家による作品展示

24日 12:00-17:00 25日 11:00-15:00

与えられたスペース（90x90cm/作家）を使った作品展示（作品販売あり）

・交流会

24日 19:30 より古民家古木にて参加関係者での交流会を行います。

・陶ISMカフェテリア

◆24日（日） 11:30-16:30◆

■WORK SHOP 770

栃木県芳賀郡益子町山本770

tel/fax 0285-72-9018

Blog <http://ameblo.jp/workshop770/>

■サン・ハイ・ダイナー

グネ・寛次郎による伝統アメリカ料理

twitterはこちら→ <http://twitter.com/shdiner>

当日メニュー：陶芸家ランチ☆アメリカ風

■MUKUBAR（ムクバル）

栃木県芳賀郡益子町益子2161

HP <http://masikomuku.blog.fc2.com/>

当日メニュー：タコスランチ

◆25日（月） 11:00-15:00◆

■作坊 吃（ゾウファンチイ）

tel 0285-72-3606

Blog <http://zuofang.seesaa.net>

当日のメニュー：アジア軽食・ドリンク

■カフェ&レストラン PLUS cafe
栃木県宇都宮市西1-1-5 2F
Tel:028-633-9229

HP <http://www.2ndline-creations.com/>

当日のメニュー：・グリーンカレープレート
・ベーグルプレート

■色実茶寮&en (いろみさりょう&えん)
春を感じる食事ランチをご用意します。

HP <http://ironomi.com/saryo/>

当日のメニュー：四季菜プレート、ポタージュ、お飲物各種、季節のマフィン、クッキー、天然酵母ケーキ

◆24日夜の交流会◆

1回目、2回目の陶ISMでも好評だったアンリロさんにお食事をご用意頂きます。
※交流会は一般のお客様は参加できません。ご了承下さい。

■アンリロ AN_RIZ_L`EAU
鹿沼市上木村町1684
tel/fax 0289-62-0772
HP <http://an-riz-leau.org/>

・ミニイベント

～陶ISM×SHUHALLY～

・24日(日) 『DO!MY茶道』

ご自分を買われた茶碗、もしくはご自分の茶碗を使ってお点前させて頂き
特製の和菓子と一緒に召上がって頂きます。
簡単な和菓子の頂き方と抹茶の頂き方もレクチャー致します。

開始時間12時 13時 14時 15時 16時
一席3名様で 5席 合計 15名様
参加料 一席1000円

・25日(月) 『お抹茶グルグル』

展示会場内をお茶人がグルグルと回り、行き当たりばったりにお茶会を開きます。
両日共に、松村宗亮氏にお茶を立てて頂きます。

◇松村宗亮プロフィール

松村宗亮（亮太郎）主宰（株式会社新光 SHUHALLY <http://www.shuhally.jp/>）
裏千家茶道書准教授 学生時代ヨーロッパを放浪中に
日本人でありながら日本の文化を知らないことに気づき、帰国後茶道を始める。
茶道を通して伝統文化を知り、日本文化の粋「茶の湯」を多くの人に触れてほしいと
「SHUHALLY」というプロジェクトを始める。
「茶の湯をもっと自由に！もっと楽しく！」をコンセプトに伝統を重んじながら、
あらたな伝統をここから発信できるよう様々な活動に取り組んでいる。

～陶ISM×カシワジサケテン+酒器道楽～

・24日(日) 12:00～17:00 『酒器イベント』

ー今年も乾杯！陶ISMで味わう栃木の美酒！ー

・宇都宮の「カシワジサケテン」さんがベストチョイスした栃木の美酒たちを、陶ISM参加作家の器で試飲できます！
・日本酒の魅力、器との美味しい関係を酒数寄者・佐々木達郎が語ります。ゆるりとした雰囲気の中、お気軽にお楽しみください！

◇試飲：カシワジサケテンベストチョイスの栃木の美酒を試飲できます。
※有料試飲：ぐい呑み一杯につき200円～（銘柄によって異なります）

◇美酒：栃木の銘酒を5種類ほどをご用意します。銘柄は当日までにご案内します。

※ご用意する日本酒には限りがありますので、完売の際はご容赦ください。

◇酒器：陶ISM参加作家のぐい呑みで試飲できます。

また試飲コーナー展示のぐい呑みをご購入の方には、お好きな日本酒を一杯、無料でサービスします。

◇佐々木達郎プロフィール

酒数寄者。

旨し酒、佳き肴、粋な器。三位一体の悦楽を設える酒器道楽 (<http://www.drink-style.com/>) を主宰。

その芯は酒席十二相にあり。

蔵元とのコラボや懐石料理人とのユニット、日本酒席などを設え美酒佳肴と器の魅力と悦楽を伝えています。

日常は「日々是遣通」也。

主催・共催・参加イベントなどはこちらから。

<http://drinkstyle.exblog.jp/18783959/>

※当日、お車を運転される方には日本酒をお出しできませんのでご了承ください。

参加作家（エリア別）

菅原 洋一（岩手県） Shiho（宮城県） 堀内 大輔（長野県） 宮崎 匠（長野県） 小野澤 弘一（栃木県） 四狭間 かなた（栃木県）
久保田 健司（栃木県） 武田 聖（栃木県） 比呂（茨城県） 菅原 佳苗（茨城県） 伊藤 寿（茨城県） 柴田 裕子（茨城県）
谷島 潤（茨城県） 東峰 未央（茨城県） シモヤ ユミコ（茨城県） 沼田 智也（茨城県） 鯨井 円美（茨城県） 花園 陽祐（茨城県）
高尾 淳子（茨城県） 穂高 隆児（茨城県） 酒井 敦志之（茨城県） 沼野 秀章（茨城県） 阿部 慎太郎（茨城県） 福山 菜穂子（茨城県）
馬目 隆広（茨城県） 鈴木 明日美（茨城県） 野口 あき子（埼玉県） 久保 智恵（埼玉県） 松下 龍平（埼玉県） 須藤 圭太（千葉）
堀田 真輝（東京都） 小出 麻紀子（東京都） 本間 ゆきこ（東京都） 新井 享暁（神奈川県） 中川 ひかり（神奈川県）
喜多代 京子（神奈川県） 富田 啓之（神奈川県） 川村 晃弘（神奈川県） 木村 いよ（神奈川県） 小野 穰（愛知県）
増田 光（愛知県） 廣川 温（滋賀県） 村上 祐仁（岐阜県） 伊藤 有一（岐阜県） 川西 知沙（岐阜県） 藤村 佳澄（岐阜県）
竹下 努（岐阜県） 大橋 哲哉（岐阜県） 加藤 貴也（岐阜県） 田中 雅文（大阪府） 田中 元将（大阪府） 堀口 彩花（大阪府）
宮崎 新（大阪府） 樋口 壱人（大阪府） 小幡 知弘（大阪府） 矢倉 藍子（兵庫県） 馬川 祐輔（兵庫県） 平岡 仁（和歌山県）
望月 万里（岡山県） 前田 直紀（静岡県） 中村 真由美（宮崎県）

<特別招待作家>

鈴木 稔（益子）
横尾 聡（益子）
額賀 章夫（笠間）
飯沼 耕市（笠間）

陶ISM2013実行委員

寺村 光輔（陶ISM2013実行委員長） 岩下 宗晶 吉田 丈 豊田 雅代 松本 良太 船串 篤司 中園 晋作 kei 今井 梨絵 平松 龍馬
佐々木 康弘 井上 壘 栗谷 昌克 二階堂 明弘（陶ISM代表）

協賛企業（エリア別）

Azabujuban Gallery（関東地方） 石の蔵（関東地方） うつわ謙心（関東地方） 器とギャラリー さんて（関東地方）
器のギャラリー 光（こう）（関東地方） ACデザイン/ACギャラリー（関東地方） 回廊ギャラリー門（関東地方）
KAURI（か・う・り）（関東地方） 株式会社JAHUSC（関東地方） 榊三越 恵比寿店 クロスビー（関東地方）
株式会社山口陶器店（関東地方） gallery a（関東地方） ギャラリーソラノハコ（関東地方） gallery ten（関東地方）
GALLERY ヌーベル（関東地方） GALLERY FUURO（関東地方） ギャラリーヤマモト（関東地方） gallery re:tail（関東地方）
ギャラリーワッツ（関東地方） せいかつ道具店WOMB（関東地方） 直や（関東地方） 野田耕一編集デザイン工房（関東地方）
ハーブや たちばな（関東地方） hibi（関東地方） ふた葉（関東地方） PETITLUXE（関東地方） hotsumi GALLERY（関東地方）
Maison de Chapeau（関東地方） 懐石・ギャラリー 燈々庵（関東地方） かいせき・しつらえ 井中居 ichukyo（関東地方）
艶ふ（イロウ） iro gallery 一宮海岸（関東地方） ぐらしの知恵と道具（関東地方） jokogumo（関東地方）
マミカ・陶のギャラリーとカフェ（関東地方） 株式会社RAWS（関東地方） CONTRASTO GALLERIA（関東地方）
Neutron tokyo（関東地方） L'essentiel ?レサンシエル-（関東地方） 笠間ギャラリーロード商店街（関東地方）
うつわ茜（東北地方） CASAICO（東北地方） ギャラリー克泉（東北地方） 晩翠画廊（東北地方） 司電気炉製作所（中部地方）
手仕事扱い処 ゆこもり（中部地方） 日本陶彩 株式会社（中部地方） うつろいの間 碧（HEKI）（中部地方）
榊オオエックス（近畿地方） アートサロン山木（近畿地方） ギャラリーみやがわ（近畿地方） ギャラリー米田（近畿地方）
たち吉（近畿地方） ギャラリーからひね（近畿地方） 作家の手仕事にこだわったギャラリーストア「ゆるりら」（近畿地方）
アトスペース油亀（中国地方） 陶庫（益子町） MCAA 6 gallery（益子町） 株式会社つかもと（益子町） ヒジノフ（益子町）
益古時計（益子町） やまに大塚（益子町） 一品更屋（ウエヴ） CRAFT CROWD（ウエヴ） 酒器道楽（ウエヴ）
有限会社陶工房（ウエヴ） アンリロ（飲食） ソーフアンチ（飲食） pain de musha musha and coffee（飲食）
PLUS cafe（飲食） 個展なび（メディア） 陶業時報（メディア） へうげもの（メディア） 日野明子・スタジオ木瓜(studio boke)（個人）

主旨

陶ISMは若手陶芸家達が互いに力作を持ち寄り、展示し、刺激を受け合い、
作品のみならず仲間と出会い、交流を深め、その先に派生する企画展、グループ展を生み出す。
そんな陶芸の可能性を広げる“場”にしたいと思っています。

2013年のテーマは「**うまれる**」です。

作品と作品、人と人。それらが交わり“うまれる”エネルギーが、次の時代の陶芸を開く。

新しい体制で迎える陶ISMが、たくさんの“うまれる”場になれば嬉しいです。

会場に関して

益子陶芸倶楽部・古民家古木 〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3288-6
Tel:0285-72-3866 Fax:0285-72-4178 <http://mashiko-tougei-club.jp/>

主な要素として

- 1、プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい
- 2、作家どうしの交流の場を作りたい
- 3、業者(ギャラリー・ショップ)との新しい接点としての場を作りたい

以下、詳細

- 1、プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい

作家の自主的な参加による作品の発表、イベントの運営。それを通して自分の仕事の主軸が何なのか、という事を改めて考える機会になって欲しいと考えます。
ギャラリーやショップとの繋がりをテーマに置いているのもその一環です。作品を発表し、オーディエンスの反応を確かめたり、
または売り込むことで自分の仕事を再確認して、作ること、表現することの根本を改めて考える場になれば、と思います。

- 2、作家どうしの交流の場を作りたい

ものづくりをするものにとって、意外とあるようでない時間。この機に、各個人間で交流を深め、他者を知ること、自己を知る場になれば、と考えます。
会場は宿泊所も兼ねているので、宿泊して交流会の時間を有意義に過ごせます。

3、業者(ギャラリー・ショップ)との新しい接点としての場を作りたい

作り手にとっても、売り手にとってもやはり厳しい時代。ですが、どちら側にとっても作品あつてのつながりです。

一方通行な思いだけではなく、お互い個としての思い、事情はとて多大切ですが、受け止める側の立場に立って考えることも必要ではないでしょうか。

この機会にビジネスチャンスを探すだけではなく、お互いにとって良い作品とは?ということを考え、意見を交わらせることができれば、と思います。

協賛いただいたお店の方には基本来場し、そこで新しい作家との接点をつくってもらえるようにしていただきます。

参加条件に関して

作家

>作陶をする若手作家。

>国内外は問わず、プロ・又はプロを目指す学生、または製陶業に従事する者。

>原則搬入・搬出・展示を自分の責任で行うか、友人・知人に委託・信任できることが条件。

ギャラリー・ショップ・メディア

>陶磁器作品を扱う、または興味をお持ちのギャラリー、ショップを運営されている方

>陶芸業界、または若手作家に興味があり、それを支援・応援したいと思うメディアの方 期間中の二日間は会場には出来る限り来て、交流できること。

作品に関して

>基本的に作品は販売が前提(非売可)

>売れた作品の売り上げは全額作家にお渡します。

>一品物に関しては売れた場合、会期終了後等のやり取りは作家とお客様との間で話し合いて行うものとする。

>作品の売買は、参加作家が直接お客様とやりとりをする。(陶 ISM 実行委員会は一切管理、関与いたしません。)

広報等に関して

>各種メディアへの取材依頼、益子内外の各要所への資料配布。

>DM・リーフレットの作成・配布。

>【WebSite 陶 ISM】での告知・随時最新情報更新。

>Twitter/Facebook 等 SNS での情報拡散。

>参加作家・協賛店がそれぞれの顧客・取引先へ呼びかけ。

予算等に関して

参加費

<作家>一人**¥8,000**(参加作家・出展料+交流会費) 古木への宿泊は別途**¥1,000** 計**¥9,000**

<ギャラリー・ショップ・メディア> 交流会のみ 一人**¥2,500** 交流会+古木への宿泊 一人**¥6,000**

協賛金一口¥2,000(参加業者・任意)とし、参加費・協賛金で運営する。

タイトル案について

陶 ISM・・・ism(主義・主張) ISM(インスタ・マーチャンダイジング/効果的な商品の品揃えと陳列、

売場演出で 需要創造と喚起を図るための技法)をかけたタイトル。

このイベントが作家の自主性を育てるとともにプレゼン的なイベントになって欲しい、との意味を込めて。

最新のイベント情報は WebSite 陶 ISM にて、随時最新情報をアップしていきます。

URL <http://touism.net> > 陶 ISM2013 特設ページ にて また、メールフォームからのお問い合わせにも対応しております。

(サイト管理:栗谷昌克)

陶 ISM2013 実行委員会

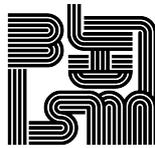
実行委員長:寺村光輔 二階堂明弘 栗谷昌克 井上壘 吉田文 豊田雅代 今井梨絵 松本良太 Kei 船車篤司 岩下宗晶 平松龍馬 中園晋作 佐々木康弘

<問い合わせ先>

電話 080-5188-9654(実行委員長 寺村)

090-5589-4069(陶ISM2013事務担当 岩下)

メール touismhonten2013@gmail.com



陶 ISM 2013

-Field of free 若手陶芸交流展-

陶 ISM2013 実行委員会

陶 ISM 代表 二階堂明弘

WebSite 陶 ISM <http://touism.net> 「陶 ISM」

(※サイト管理:栗谷昌克)